

祝 辞



山 梨 県 知 事

後 藤 斎

この度、山梨県テニス協会が、創立50周年の記念すべき節目の年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。輝かしい歴史と伝統を重ねて来られた、歴代の役員を始めとした関係各位の御尽力に対し敬意を表しますとともに、県テニス協会が、テニス競技の振興を通じ、本県の体育・スポーツの振興にも御貢献いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

昨年度、長崎県において開催されました第69回国民体育大会におきまして、テニス成年女子が初優勝を成し遂げました。全国の居並ぶ強豪を打ち破った快挙に、県内テニスファンのみならず、多くの県民が感動し、自信と誇りを新たにしましたものと思います。この栄誉は、県テニス協会が、創立以来の永きにわたり、ジュニア競技者の発掘・育成・強化、指導者の養成、審判技術の向上に努めてこられたこと、さらには、様々な競技大会を主管することにより、県内のテニス競技者に対し、優れたプレーに触れる機会を提供してこられたことの賜物であり、改めて県テニス協会の御労苦に敬服の念を禁じ得ないものであります。

さて、テニス競技は、年齢や性別を問わずそれぞれが自らの技量に応じて楽しくプレーできる生涯スポーツとして、また、高度な技術や戦術などを競い合う競技スポーツとして、世界中の多くの人々に親しまれています。折しも、プロテニスにおきましては、錦織圭選手が世界のトッププレーヤーとして君臨し、その活躍振りが連日のように報道されております。また、東京オリンピック・パラリンピックが5年後に迫る中、スポーツに対する県民の機運も高まりつつあり、本県選手の国体での活躍も相まって、テニス競技が大いに注目を集めているところであり、県テニス協会の役割は、今後ますます重要になっていくものと感じております。

結びに、本誌の編集並びに発刊に当たり御尽力されました関係各位に深く敬意を表しますとともに、山梨県テニス協会のますますの御発展をお祈り申し上げ、祝辞といたします。